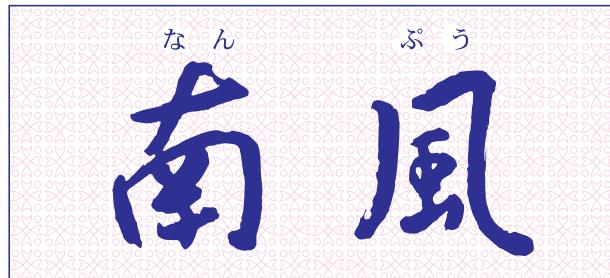


令和3年度
春季号



発行
公益財団法人
沖縄県交通遺児育成会

〒900-0027
沖縄県那覇市山下町18番26号
山下市街地住宅2階B-211号室

電話 (098) 987-0743
FAX (098) 987-0744
<http://okiko-iku.com>

当育成会は交通事故で
保護者が死亡、または後
遺障害を負つたご家庭の
加害者、被害者は問いま
せん。

交通遺児育成会の給付金 4月から給付希望者を募集

2021年度は56人に
535万8000円の奨
学・育成金を給付しま
せん。



理事長

森田 明

沖縄県交通遺児育成会

この2年間、新型コロナウイルスの猛威が全世界を襲い、私たちの生活を一変させました。皆さまにおかれましては、日々、感染拡大防止に努められていることと思います。コロナ禍を乗り越え、希望ある年としたいものです。

さて、公益財団法人沖縄県交通遺児育成会は本年度、設立50周年を迎えることができました。

1971年7月に「沖縄交通遺児を励ます会」を発足し、当会の活動がスタートしました。79年

で給付事業は42年目となります。「励ます会」では目的である給付事業実現はかないませんでしたが、当

激励金、見舞金等を含めた給付金総額は4億6947万9500円になります。

この度、設立50周年に当たり記念誌『結(ゆい)の心に支えられ』を上梓しました。記念誌には半世紀にわたる育成会事業の歩みを収録しています。

理事长として今後とも交通遺児に寄り添った支援をお誓い申し上げ、新年のあいさつといたします。

延べ7163人に奨学・育成金 半世紀にわたる県民支援に感謝

延べ7163人に奨学・育成金

半世紀にわたる県民支援に感謝

3月、「励ます会」は発展解消し、沖縄県の協力を得て財団法人沖縄県交通遺児育成会を設立。2011年7月には公益財団法人に移行しました。交通遺児への奨学・育成金の給付は財団法人設立後の1980年から年度までに延べ7163人に奨学・育成金を給付することができました。

会の特徴である民間による県単位の交通遺児救済事業のバックボーンとなりました。県内外の個人、企業、団体等からの寄付金も10億円を超え、2021年度までに延べ7163人に奨学・育成金を給付することができました。

同誌の年表を見ますと、当事業に多くの個人、団体から多額の浄財が継続的に寄付されてきました。これが分かります。また、「交通遺児と父母らからの礼状」では、大切な家族が突然の交通事故に遭いながらも、力強く歩む文章が寄せられておりました。ぜひ、ご高覧いただければと思います。

県民が助け合い、交通遺児を救済する事業を推進してきた先達に敬意を表すとともに、長年にわたり支援していただきました多くの県民に感謝申し上げます。

年10月に奨学・育成金を一括で給付します。身近に交通遺児、または交通事故で親が後遺障害を負つたお子様がいれば、当会にお問い合わせください。

【奨学・育成金】

対象者	支給額
小学生	48,000円
中学生	54,000円
高校生	96,000円
専門学校生	120,000円
大学生	240,000円

対象者	支給額
小学生	30,000円
中学生	30,000円
高校生	30,000円

【見舞金】

対象者	支給額
小学校入学	15,000円
中学校入学	20,000円
中学校卒業	20,000円

入学時及び卒業時には激励金が贈られます。

1年内に交通遺児となった児童・生徒へお見舞金が贈られます。

設立50周年記念誌を発行

『結(ゆい)の心に支えられ』

沖縄県交通遺児育成会の設立50周年記念誌『結(ゆい)の心に支えられ』(B5判、198頁)を2月1日に発行しました。

「第1章交通遺児育成会50年の歩み」では1971年の「沖縄交通遺児を励ます会」の発足経緯、財団法人への移行、給付事業の始まり、基金造成事業の取り組みなど、育成会の50年間の沿革を記述。設立20周年誌座談会の一部を転載しました。

「第2章交通遺児と父母らかの札状」には12世帯、18人の父母、遺児から寄せられた文書を掲載しました。突然の交通事故に翻弄されながら、家族の強い絆で前向きに歩む姿が文章からうかがえます。



設立50周年記念誌
「結(ゆい)の心に支えられ」

など財団法人移行後のデータをグラフとともに掲載しました。

「第4章交通遺児育成会の足跡(年表)」には50年間の育成事業を時系列で記述。多様で継続的な寄付があつたことが分かります。

そのほか、カラーの育成会スナップ写真を掲載しました。

同誌は1000部発行。県内各学校、市町村、各教育委員会、図書館、賛助員、継続寄付者、関係団体等に送付しました。

交通遺児育成基金造成の第21回那覇市医師会チャリティー写真展が11月2日から7日までパレットくもじの那覇市民ギャラリーで開催されました。

テープカットで那覇市医師会の山城千秋会長は「医師会の会員や医療施設に勤務している方々が日々撮りためた写真です。市民の皆さんに鑑賞していただき、気に入った写真を購入していただけれ



写真展のテープカットを行う
医師会の山城千秋会長(右)と育成会の森田明理事長

ば交通遺児への寄付につながります。ぜひ多くの人に足を運んでほしい」とあいさつ。

育成会の森田明理事長は「どの作品も撮影者の思いがこもつてお

り、毎年、新たな作品に出合えることを楽しみにしています。この写真展の売上金や来場者から寄せられた募金などが交通遺児の学業支援金として贈られてきました。長きにわたるご支援に感謝申し上げます」とお礼を述べました。

会場には風景や動物、子どもの写真など力作91点が展示され、作品は1点2千円で販売されました。設置した募金ボックスにも、来場者から多くの募金が寄せられました。

写真展は毎年、夏休み期間の8月に開催していますが、新型コロナウイルス感染症による県の緊急事態宣言などもあり、昨年に引き続き11月開催となりました。

第21回チャリティー写真展開催 那覇市医師会、力作91点を展示

夢に向がつて 大きく羽ばたけ!

3月に中学を卒業する生徒から高校入試に向け懸命に頑張っている手紙が届きました。ご紹介します。

~~~ 高校入試に向け必死に勉強 ~~~

いつもご支援いただきありがとうございます。私は、中学校で硬式テニス部に所属し、コロナ禍の中、たゆまぬ努力が実を結び地区大会10連覇を達成し、そのままの勢いで九州大会ベスト8まで勝ち進むことができました。

部活が終わると、部活に向けていた情熱を勉強に向けなければなりません。ですが、初めてのプレ入試では偏差値は51程度しかなく、1年生の頃から頑張ってきたつもりだったので、だいぶショッキングな出来事でした。

しかし、私はここで諦めることなく、この悔しさを糧に人一倍努力を重ね、第2回プレ入試では、偏差値を10も上げることに成功し、今は高校入試に向けて一日のほとんどを勉強に費やし、さらなる飛躍を目指して頑張っています。

最後に、世の中には、したくても努力することが叶わない方がいらっしゃると思いますが、今の私が頑張れているのは、当然、皆様方のお力添えあってのことなので、感謝申し上げます。

(那覇市・男子生徒)

東南植物楽園の「イルミネーション」招待

クリスマス交流激励会、50人に

令和3年度のクリスマス交流激励会は、東南植物楽園で行われて、いる「南国イルミネーション」のチケットを奨学・育成金給付世帯へ贈りました。

同イルミネーションは2019年、日本夜景遺産として県内初の「ライトアップ夜景遺産」に認定され、2021年11月「イルミネーション部門ランキング全国第3位」を獲得したとピーアルされている人気のイベントです。

海外留学資金を支援 実費の最大50万円



か。
海外留学に興味はありません

留学先、留学制度はご本人に

沖縄県交通遺児育成会では子どもたちに国際的な視野を広げ

決めさせていただきます。

ともうため海外留学を支援します。対象は当会給付を受けている生徒、学生です。支援額は留学費用の実費、最大50万円で

コロナ禍のため海外渡航が難しい状況が続きますが、世界的なパンデミック終息後、留学を検討している方は、当育成会までお問い合わせください。

チケットは12月に13世帯、50人に贈りました。県内ではコロナウイルス・オミクロン株が猛威を振るい、外出もままならない状況が続きましたが、同イベントは5月まで開催のため、家族で楽しめます。同イベントに行かない離島の子どもたちには図書券を贈りました。

～皆さまの善意に感謝します～

「交通遺児の育成にお役立て下さい」と県民の皆さまから贈られる温かい寄付金は、子どもたちの教育・学業の支援金として大きな支えとなっております。個人・団体寄付、職場募金や学校募金、ボックス募金などご支援いただいた皆さんに感謝いたします。



県営南風原団地建替工事
(第3期) 施工協力会(13社)
は12月17日、3万円を寄付し
た。育成会事務局を訪れた代
表の米盛友也さん(写真左)
は「工事現場に設置した自動
販売機手数料や金属リサイク
ル料金を集めたお金です。交
通遺児のために役立ててく
ださい」と寄付金を託した。

工事現場関係者が3万円寄付
県営南風原団地建替工事協力会

初寄付



434万2020円。
同協会の寄付は22回目、総額

チャリティーゴルフで1万円余
県レンタカー協会が22回目

継続団体

県レンタカー協会(白石武
博会長)は10月29日、同月15
日に開催した第20回レンタ
カーの日チャリティーゴルフ
大会の参加者からの募金17万
4000円を寄付した。那覇
市西のラジオ沖縄で白石会長
(写真右)は「車に携わる仕
事をしており、協会として交
通事故防止を第一に取り組ん
でいる。寄付は継続すること
が大切なので今後も支援を続
けたい」と寄付金を託した。

県年末助け合い寄付20万円
県卸商業団地協同組合

部会長(写真右から2人目)
は「113カ所の給油所のお
客様に協力いただいた。子ど
もは宝、助け合いは大事など
のメッセージも寄せられて
いる。遺児ら支援に役立ててく
ださい」と寄付金を託した。

県卸商業団地協同組合(池
原一則理事長)は12月6日、
歳末助け合いとして20万円を
寄付した。育成会事務局を名
嘉山より子事務局次長(写真
左)と訪れた上原直樹事務局
長(同右)は「コロナ禍で大
変だと思う。今後も継続して
子どもたちを支援していくた
い」と寄付金を託した。同組

洗車キャンペーンで12万円
県石油商業組合青年部会

（嘉手川彦部会長）は11月
18日、10月に実施した洗車
キャンペーンの売上金の一部
12万円を寄付した。同キャンペ
ーンは交通遺児支援チャリ
ティーとして毎年実施してい
る。八重瀬町の沖縄県石油会
館で行われた贈呈式で嘉手川
部会長(写真右から2人目)
は「113カ所の給油所のお
客様に協力いただいた。子ど
もは宝、助け合いは大事など
のメッセージも寄せられて
いる。遺児ら支援に役立ててく
ださい」と寄付金を託した。

合の寄付は19回目、総額23
5万円。



寄付は19回目、総額263万
8605円。

**「学業支援に役立てて
沖縄マツダ販売が7万円余**

沖縄マツダ販売（藤間直社長）は12月9日、店舗に設置したボックス募金を含めた7万2130円を寄付した。育成会事務局で宮里豊常務執行役員営業本部長（写真左）は、「店舗を訪れたお客様からもたちの学業支援にお役立てください」と寄付金を託した。同社の寄付は24回目、総額204万3943円。

沖縄しまたて協会（木下誠也理事長）は12月7日、30万円を寄付した。

那覇市西のラジオ沖縄で同協会の金城博専務理事（写真中央）は「県内の道路建設に携わっており、交通遺児支援は継続していくことが大切だ。遺児たちのために役立ててください」と森田明理事長（同左）に寄付金を手渡した。同協会の寄付は1986年から36回目、総額1380万円。

**継続して交通遺児を支援
沖縄しまたて協会が30万円**

沖縄しまたて協会（木下誠也理事長）は12月7日、30万円を寄付した。

那覇市西のラジオ沖縄で同協会の金城博専務理事（写真中央）は「県内の道路建設に携わっており、交通遺児支援は継続していくことが大切だ。遺児たちのために役立ててください」と森田明理事長（同左）に寄付金を手渡した。同協会の寄付は1986年から36回目、総額1380万円。



**チャリティー写真展で48万円余
那覇市医師会が21回目**

那覇市医師会（山城千秋会長）は12月9日、第21回交通遺児チャリティーアート写真展の売上金と募金48万5822円を寄付した。琉球新報社を訪問した山城会長（写真中央）は「心配していた新型コロナ感染症も11月には落ち着き、無事写真展を開催することができた。寄付金も最多額を集めることができた。ぜひ、交通遺児のために役立てていただきたい」と寄付金を贈った。同会の寄付は21回目、総額587万3249円。

**社員の思いこもった募金
丸徳ガス産業が7万円余**

丸徳ガス産業（上原貴行社長）は12月15日、会社に設置したガラス瓶による職場募金7万4042円を寄付した。育成会事務局で上原信行会長（写真右）は「わずかではあるが交通遺児への社員の思いがこもったお金です」と寄付金を託した。同社の寄付は24回目、総額172万1529円。



**ゴルフ大会で募金21万円余
県トラック協会が28回目**

県トラック協会（佐次田朗会長）は12月16日、「トラックの日」チャリティーゴルフ大会の募金21万1508円を寄付した。九州沖縄トラック研修会館で佐次田会長（写真左から2人目）は「運輸業に携わる者として交通遺児たちのことはいつも気にかけている。飲酒運転などによる交通事故をなくし、遺児が出ないようにならなければいけない」と寄付金を託した。同協会の寄付は28回目、総額977万7503円。

県トラック協会（佐次田朗会長）は12月16日、「トラックの日」チャリティーゴルフ大会の募金21万1508円を寄付した。九州沖縄トラック研修会館で佐次田会長（写真左から2人目）は「運輸業に携わる者として交通遺児たちのことはいつも気にかけている。飲酒運転などによる交通事故をなくし、遺児が出ないようにならなければいけない」と寄付金を託した。同協会の寄付は28回目、総額977万7503円。

**給油所客からの募金など
沖縄apo-lio会が12万円余**

沖縄apo-lio会（濱元清会長）は12月17日、12万7千円を寄付した。育成会事務局を松田豊沖縄出光社長（写真左）と訪れた濱元会長（同右）は「25店舗の給油所お客様から募金と会員からの寄付です。交通遺児の子どもたちのため今後も支援していきたい」と寄付金を手渡した。同会の寄付は18回目、総額209万4231円。

県自動車販売協会（野原朝昌会長）は12月22日、30万円を寄付した。屋比久隆専務理事（写真右）と那覇市西のラジオ沖縄を訪れた野原会長（同中央）は「各自動車メーカーとも交通事故をゼロにしたいという思いで安全技術開発に努めている。私たちも交通安全啓発活動に取り組み、遺児たちへの支援を続けたい」と寄付金を託した。森田理事長（同左）は「毎年、ご協力いただきありがとうございます」



**継続して支援できることは喜び
専心池坊琉球支部が
5万円寄付**

華道の専心池坊琉球支部（翁長光泉支部長）は12月20日、5万円を寄付した。同支部の寄付は41回目、総額410万円。育成会事務局を訪れた翁長支部長は「わずかですが継続して支援できていることは支部としても喜びです。交通遺児にお役立ててください」と寄付金を手渡した。写真は翁長光泉支部長（右から2人目）、山城春子副支部長（同3人目）、我喜屋香教授者会会長（同4人目）ら。

県自動車販売協会（野原朝昌会長）は12月22日、30万円を寄付した。屋比久隆専務理事（写真右）と那覇市西のラジオ沖縄を訪れた野原会長（同中央）は「各自動車メーカーとも交通事故をゼロにしたいという思いで安全技術開発に努めている。私たちも交通安全啓発活動に取り組み、遺児たちへの支援を続けたい」と寄付金を託した。森田理事長（同左）は「毎年、ご協力いただきありがとうございます」



**社会貢献の一環として寄付
県中古自動車販売協会が25万円**

県中古自動車販売協会（幸喜洋三会長）は12月24日、北中城村のJU沖縄会館でチャリティーオークションを開催し、当育成会と北中城村社会福祉協議会、自動車事故対策機構の交通遺児等育成基金に寄付金を贈呈した。幸喜会長（写真中央）は「会員皆さまのご理解があり、社会貢献の一環として寄付を継続できている。今後とも支援したい」と述べた。当育成会への寄付金は25万円。同協会関係からの寄付は49回目、総額969万4500円に上る。



社員からの募金5万円余 あんしんボックス募金	
物流業のあんしん（照屋勝士社長）は9月末から本社と9事業所に設置した社員向けのボックス募金5万938円を12月24日、寄付した。育成会事務局を訪れた真栄城嘉剛取締役執行役員（写真中央）は「初めての取り組みとして設置したボックス募金に多くの社員が協力してくれた。道路を使用している会社として、継続して募金を進めたい」と話した。	+



子どもたちを応援しませんか？？

募金ボックス編

募金ボックスを設置していただける事業所を募集しています！！

近年、オンライン決済等の普及により、現金を持ち歩かない人も増えてきたのではないでしょうか。

しかし！！現在も銀行や給油所、さまざまな事業所が募金ボックスの設置にご協力いただき、毎年多くの募金が寄せられています。

「小銭が余ったから」「少しだけど子どもたちへ寄付したい」「従業員で毎日募金しています」など、コツコツと寄せられる温かな善意が子どもたちを応援しています。

また、募金ボックスを設置することで交通安全に対する意識も高まり、交通事故の防止にもつながります。大切なご家族や仲間の安全祈願を込め、設置のご協力をお願いします。お気軽にお電話ください。

その他、チャリティーやバザーなど、イベント会場への貸し出しも行っています。



募金箱サイズ：
縦 10cm、横 20cm、高さ 13cm

賛助会員編

賛助会員の協力団体・個人を随時募集しています。

賛助金は、入会費や年会費といったものではなく、全てご厚意によるものとなっています。金額や振込期間の定めはございません。皆さまのご協力を心よりお待ちしております。

※当会は税制上の特定公益増進法人の認定を受けた団体です。※

一般（団体や個人）寄付、賛助員寄付、職場募金、各事業所設置の募金ボックス寄付等から寄せられる大切なお金は、交通遺児育成事業費として活用されます。

当会への貴重なご寄付は、所得税、一部自治体の個人住民税、相続税及び法人税の控除対象となります。ご申告の際は、最寄りの税務署へお問い合わせください。

★寄附金・賛助会費等の振込口座

☆振込み期間：随时受付け(期間の定めなし)

☆振込み方法：下記金融機関窓口指定振込用紙使用(※振込手数料が免除となっているため、当会指定の振込用紙はございません。)

口座名義人：公益財団法人 沖縄県交通遺児育成会

金融機関名	支店名	口座番号	金融機関名	支店名	口座番号
琉球銀行	県庁出張所	(普) 65052	コザ信用金庫	那霸支店	(普) 2000718
沖縄銀行	県庁出張所	(普) 890433	沖縄県労働金庫	県庁支店	(普) 2397339
沖縄海邦銀行	県庁内出張所	(普) 4689	沖縄県農業協同組合	本店	(普) 0002331

いつもご芳情ありがとうございます

寄付協力者ご芳名

令和3(2021)年10月1日～令和4(2022)年1月31日

育成会では、募金ボックスを設置いただける協力事業所を募集しています。

団体寄附

10月	匿名	30,000
	(一社)沖縄県レンタカー協会	174,000
	伊江島観光バス(株)	10,000
	(株)JAおきなわSS	154,246
11月	(福)ムサザ福社会(職)	5,000
	沖縄県石油商業組合青年部会	120,000
	(福)憲寿会(職)	10,000
	渡名喜村役場(職)	14,450
	本部園職員互助会(職)	20,000
	良長園(職)	10,000
	新垣病院共済会(職)	30,000
	美原の里(職)	30,000
	(福)階生会沖縄偕生園(職)	11,600
	北嶺学園(職)	7,000
	(一社)那覇市医師会	128,000
12月	(株)兼生	100,000
	沖縄県卸商業団地協同組合	200,000
	(一社)沖縄しまたて協会	300,000
	(医)誠和会シルバーピアしきな(職)	10,000
	(福)まつみ福祉会桜山荘(職)	20,000
	南風原町役場(職)	43,506
	畠中優子税理士事務所	100,000
	沖縄マツダ販売(株)	50,000
	(有)丸徳ガス産業	74,042
	(公社)沖縄県トラック協会	211,508
	特別養護老人ホーム楽寿園(職)	10,000
	県営南風原団地建替工事(第3期)施工協力会	30,000
	沖縄apollo会	120,718
	華道専心池坊琉球支部	50,000
	よみたん救護園(職)	7,800
	(福)育成福祉会てだこ学園(職)	13,200
	(福)育成福祉会沖縄中央育成園(職)	18,900
	(福)育成福祉会ワークプラザ南風(職)	13,500
	伊是名村役場(職)	28,800
	西原町役場(職)	5,324
	北中城村役場(職)	39,706
	西協力会	22,000
	沖縄県自動車販売協会	300,000
	JU沖縄	250,000
	豊見城市役所(職)	50,129
	伊是名村教育委員会(職)	2,500
	北谷町役場(職)	61,300
	うるま市役所(職)	113,375
	沖縄県個人タクシー事業協同組合	100,000
	金武町役場(職)	53,000
	(福)乙羽会(職)	15,600
1月	大宜味村役場(職)	16,800
	(福)大信福祉会ゆいの郷(職)	37,200
	(福)育成福祉会よもぎ学園(職)	12,300
	(福)育成福祉会あけもどろ学園(職)	10,500
	沖縄市役所(職)	4,000
	(株)JAおきなわSS	150,988
	(福)おきなか福祉会(職)	2,550
	(福)おきなか福祉会いめいの里(職)	5,400
	(福)おきなか福祉会南天(職)	900
	(福)おきなか福祉会あすかホーム(職)	1,650
	(福)おきなか福祉会ゆいまーる(職)	4,050
	(福)おきなか福祉会石水の里(職)	6,000
	(福)おきなか福祉会あけぼの園(職)	600

個人寄附

10月	多和田春子	5,000
	テンガンマサミツ	1,056
	地球を救いたい	3,000
	田場哲也	10,000
	匿名	50,000
	マエダマサヒロ	3,000
	宇保直人	3,000
	古堅政尚	10,000
	オオタシゲコ	5,000
	栗国耕司	1,000
	山城秀廣	3,000
11月	野原良子	10,000
	城間愛	100,000
	ナカザトマチコ	1,582
	宇保直人	3,000
	マエダマサヒロ	3,000
	地球を救いたい	3,000
	金城勇徳	10,000
	友寄英毅	5,000
	宮城淳	10,000
	宮里尚義	15,000
	宮里玲子	15,000
	守屋円	2,000
	真取浩貴	50,000
	山城千秋	10,000
	友利博朗	10,000
	真栄田篤彦	100,000
12月	上江田ゆり子	20,000
	匿名	20,000
	多和田春子	5,000
	宇保直人	3,000
	匿名	50,000
	マエダマサヒロ	3,000
	粟国耕司	1,000
	地球を救いたい	3,000
	アラカキカズミ	30,000
	匿名	50,000
	渡慶次美帆	50,000
	渡久地教子	10,000
	喜屋武護	10,000
	匿名	5,000
	赤嶺隼人	2,000
	マエダマサヒロ	3,000
	宇保直人	3,000
	地球を救いたい	3,000
	當山欣三	10,753

ボックス募金

10月	(株)琉球銀行真嘉比支店	2,581
	(株)琉球銀行安慶名支店	4,616
	(株)琉球銀行牧港支店	27,047
	那覇地区交通安全協会	12,090
	和食処ばん傘	11,534
	(株)琉球銀行大道支店	875
	比嘉内科胃腸科医院	6,209

11月

ペンギン村農場 26,953

タウンプラザかねひよなばる市場 7,332

タウンプラザかねひで南風原市場 6,009

タウンプラザかねひでいちゅまん市場 11,255

タウンプラザかねひで東風平市場 10,059

マリンプラザかねひで東浜市場 7,085

タウンプラザかねひで牧港 58 市場 15,295

タウンプラザかねひでにしのまち市場 8,795

タウンプラザかねひでパイプライン内間市場 7,115

タウンプラザかねひで首里久場川市場 6,017

タウンプラザかねひで与儀公園市場 8,724

(株)琉球銀行屋慶名支店 21,726

(株)琉球銀行田原支店 9,733

(株)琉球銀行小禄支店 18,550

(株)西原グリーンセンター西原センター 9,812

サービスステーション 1,997

外間眼科 6,123

(株)センターサービスステーション田原SS 4,883

(株)オキシマコーポレーション 30,822

12月

沖縄マツダ販売(株) 22,130

(医)真徳会沖縄メディカル病院 11,885

にんにく居食屋あんくりん 58,179

(医)八重洲クリニック 19,295

(株)マイクマン美浜店 27,236

金秀商(株)サンプラザ県庁売店 7,833

トマ産業(株) 84,731

(株)琉球銀行嘉手納支店 10,892

伊平屋村役場 862

沖縄ロジテム(株) 25,894

(株)琉球銀行コザ支店 16,343

楚辺印刷 4,678

(株)あんしん 50,938

(株)琉球銀行県庁出張所 4,146

嘉手納地区交通安全協会 6,616

ニッシン(株)楽働館ラクどかん 6,837

(株)琉球銀行那覇新都心支店 29,450

エッカ石油(株)中部オートガスタンド 4,889

(株)琉球銀行南風原支店 7,365

(同)ハローエンジェル 17,288

古謝内科医院 10,597

A&W沖縄(株) 28,812

A&W沖縄(株)牧港店 12,883

(株)琉球銀行泡瀬支店 6,342

(株)琉球銀行普天間支店 1,989

(株)センターサービスステーション泊大橋給油所 3,627

学校寄附

西原高等学校 12,071

糸満高等学校 2,300

沖縄市立山内小学校 6,000

那覇市立上間小学校 5,000

賛助員寄附

(有)みね造園 10,000

第一総業(株) 10,000

平良初子 40,000

なか事務所グループ 20,000

(株)祖慶電設工業 10,000

沖縄電力(株) 100,000

※敬称略

県民の支援の輪 善意ありがとうございました